

2019年度 学士入学試験 転部・転科試験 科目等履修生選考 問題2019

早稲田大学政治経済学部

政治学（政治学科）

次の問題1・2に答えよ。解答はそれぞれの問題の所定の解答用紙に記入せよ。

問題1. 次のA～Dの中から2つを選択して、一つの問いにつき20行前後で答えよ。

- A. リベラリズムとリバタリアニズムの違いについて説明しなさい。
- B. デモクラシーの集計的構想と熟議的構想の違いについて説明しなさい。
- C. ナショナリズムについて代表的な構想を挙げて説明しなさい。
- D. 権力概念について、「ゼロサム」的な構想と「ノンゼロサム」的な構想の違いについて説明しなさい。

問題2. 以下の3問全てに解答しなさい。

- (1) 「足による投票」という考え方を説明したうえで、地方への分権が進むと再分配政策にどのような影響が出ると予想できるかを、その考え方をういて論じなさい。
- (2) 現在の日本において、衆参両院に全国一区の比例代表制を導入し、議院内閣制を大統領制に改めた場合どのような政治の変化が生じると予想できるかを論じなさい。
- (3) 各国の一人あたりGDPと民主化の度合いとの間には正の相関関係がある。何故このような関係が観察されるのかについて論じなさい。

